

大原台

〒891-1393 鹿児島市宮之浦町862
TEL: 099 - 294 - 2311
FAX: 099 - 294 - 2309
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/>
かごしま教育ホットライン24
0120-783-574 (フリーダイヤル)
099-294-2200 (直通)
0570-0-78310 (全国統一ダイヤル)

平成22年度 調査研究発表会

各課及びプロジェクトによる研究の成果を発表



1月28日(金)に「生きる力を豊かに育てる学校教育の創造」を全体研究主題として、全体会での研究発表や8分科会での事例発表、研究協議等を行いました。県内外から、340人ほどの教育関係者や保護者の参加を得て、充実した研究発表会となりました。

右の表のような内容で発表しました。



全体会	研究概要	○ 各課の研究主題、研究内容の概要 ○ プロジェクトによる研究1年目の取組紹介～「授業力を高める校内研修の進め方」～
	研究発表	【教科教育研修課】 各教科等の言語活動の充実を通して主体的に学習に取り組む態度を養うとともに思考力・判断力・表現力等を育成する学習指導の在り方等 【情報教育研修課】 体系的な情報モラルの指導の在り方や学校全体で取り組むための方策等 【教育相談課】 実態を踏まえた自己指導能力の育成を目指す生徒指導の方策として、効果的な実態把握の方法「学校楽(たの)シート」、年間指導計画の工夫等
分科会		○ 8分科会別研究発表 ○ 研究協力員の事例発表



分科会での事例発表・研究協議

参加者の声

- 県下全体で、今何が教育課題で、どう取り組んでいこうとするのかがはっきり分かる内容だった。
- 学び合いによる研修の充実を目指し、授業研究の様々な手法を知ることができ勉強になった。模擬授業やワークショップ型の研修等を取り入れていきたい。
- 教科の枠を越えた言語活動の充実を図るために、具体策が分かりやすく提示され、応用できると見通しをもつことができた。
- 情報モラルの指導では、マナーや疑似体験の学習サイトがあることを知り、活用したいと思った。
- 教育相談における児童の実態把握の手段として「学校楽(たの)シート」は参考になった。

調査研究発表会の発表資料は、Webサイトに掲載してありますので、御覧ください。



平成23年度

本県教育の課題やニーズを踏まえた研修を推進します



悉 皆 研 修

経験年次別研修

フレッシュ研修 (初任校研修:1年目研修)	4月1日(金)、5月31日(火)～6月2日(木)[小・特] 6月1日(水)～3日(金)[中・高]、6月24日(金)[高・特] 11月15日(火)・16(水)[特]、11月24日(木)・25(金)[高]
ステップアップ研修(5年経験者研修)	8月10日(水)[中・高・特]
パワーアップ研修(10年経験者研修)	7月25日(月)～29日(金)[小・特] 8月1日(月)～5日(金)[中・高]
人権教育教職員等研修会	7月8日(金)[大島]、8月11日(木)
新規採用養護教諭研修	4月1日(金)、6月8日(水)～10日(金) 8月23日(火)～26日(金)、10月25日(火)～28日(金)
新規採用栄養教諭研修	
養護教諭ステップアップ研修	8月9日(火)～8月11日(木)
養護教諭パワーアップ研修	7月25日(月)～29日(金)、8月16日(火)～18日(木) 11月16日(水)・17日(木)
栄養教諭パワーアップ研修	7月25日(月)～29日(金)、8月23日(火)～25日(木) 11月16日(水)・17日(木)
新規採用事務職員研修会	5月11日(水)～13日(金)
4・5年目事務職員研修会	7月8日(金)
幼稚園新規採用教員研修	4月22日(金)、6月8日(水)、7月28日(木)・29日(金) 8月23日(火)～26日(金)、11月8日(火)、1月20日(金)
幼稚園10年経験者研修	8月2日(火)～5日(金)



フレッシュ研修



特別支援学級等新任担当教員研修会



新任校長研修会

職 務 別 研 修

新任校長研修会	5月10日(火)・11日(水)
新任教頭研修会	5月11日(水)～13日(金)
経験者教頭研修会	6月7日(火)・8日(水)
人権教育管理職研修会	6月9日(木) 7月7日(木)[大島]、8月23日(火)[熊毛]
特別支援学級等新任担当教員研修会	5月17日(火)・18日(水)[特別支援学級担任] 5月26日(木)・27日(金)[通級指導教室担当]
訪問教育等担当教員研修会	6月28日(火)・29日(水)
高等学校、特別支援学校保健・保健体育担当者研修会	6月29日(水)
高等学校・特別支援学校養護教諭等研修会	6月7日(火)

専 門 研 修

短期研修講座



移動講座(徳之島)

124講座(移動講座を含む)の詳細は、
「短期研修講座の案内」で御確認ください。

移動講座数が**20講座増えます**。 **NEW**
【43講座→63講座】

短期研修講座の受講者決定後、
受入れ可能な講座がある場合、学
校旅費による受講者募集を行います。

Webサイトでの申込みの際のパスワードに変更があります。情報
教育研修システムの更新に伴い、
「担当者用」を「申込用」、「管理者用」を「所属長用」
と名称変更し、それぞれの**パスワードを7桁**にしました。

短期研修講座申込期間

市町村立学校(園)	前期分: 4月1日(金)～4月21日(木) 後期分: 6月1日(水)～6月23日(木)
県・私立学校(園)	前期分: 4月1日(金)～4月22日(金) 後期分: 6月1日(水)～7月1日(金)

課 題 研 修

長期研修

教員としての資質を
高め、本県教育の充実・
発展に寄与する人材の
育成を図ります。



長期研修中間発表会

期間:1年間(4月～3月)
平成23年度研修予定者:小・中・高・特の教員11人

継続研修

(高等学校情報教育継続研修)

情報化に対応した情
報教育を推進するた
めに、継続的・専門
的に研修を実施しま
す。



継続研修開講式

期間:年間19回(5月～2月の金曜日)
平成23年度研修予定者:高等学校の教員11人

希 望 研 修

中学校免許外教科担任教員等研修会

《5月17日(火)・18日(水)》

いじめ問題研修会

《8月9日(火)》

園長等運営管理協議会

《6月16日(木)》

保育技術協議会

《8月12日(金)》

心をひらく生徒指導力向上講座

いじめ対策	1組	6月22日(水)・23日(木)
	2組	10月6日(木)・7日(金)
不登校対策	1組	6月14日(火)・15日(水)
	2組	8月17日(水)・18日(木)
問題行動対策	1組	7月5日(火)・6日(水)
	2組	10月18日(火)・19日(水)
大島講座		8月25日(木)・26日(金)
生徒指導担当者対象		8月22日(月)・23日(火)
管理職対象		6月28日(火)・29日(火)

NEW

土 曜 講 座

土曜日における研修を希望する教職員のニーズにこたえる
ために、希望研修講座(土曜講座)を実施します。
開設する時間は、午前(9:30～12:00)又は午後(13:30～
16:00)としていますが、設定する講座内容によっては終日
(9:30～16:00)の場合もあります。

平成22年度第III期			
土曜講座開設一覧			
鹿児島県総合教育センター			
1月22日実施分			
番 号	講 座 名(担当者)	研 修 内 容	場 所
101	学級がまどまる!心をつなげるグル ープワークトレーニング ～よい楽しい学級経営を目指して～ (青少年研修センターとの連携講座) (企画課・前原)	ゲームを通して、集団に対する意識を高 め、集団が集団として機能するためのメン バーシップやリーダーシップの育成につい てについて	1号室
102	「こんなときどうする?」保護者への 対応実践講座	保護者理解と 面談演習を通	会議室
			なし

各期ごとに、開設講
座をWebサイトで紹介
しています。

課題解決へ向け、
充実した研修を開設
しています。
是非、受講してみ
てください。



社会科の授業改善講座5
(教職研修課・堀口)
中・高
指導主事 50人 9:30～16:00



土曜講座

1年間の研究成果発表

長期研修者研究発表会

平成23年2月25日(金)に、平成22年度長期研修者11人が、200人余りの参加者を前に、1年間の研究の成果を発表しました。

長期研修者の声

他校種の先生方との交流を生かし、自分の研究テーマのみならず、本県教育について多くのことを学ぶことができた。この貴重な経験を、4月からの教育活動に生かしたい。

長期研修者の声

1年間恵まれた環境の中で研究に取り組むことができた。貴重な経験で、大きな財産となった。4月からは研修の成果を還元し、一層の研究と修養に努めていきたい。

	所 属	長期研修者	研究教科等
1	薩摩川内市立永利小学校	芝 智 史	国 語
2	始 良 市 立 蒲 生 小 学 校	池 下 龍 郎	道徳教育
3	県 立 串 木 野 養 護 学 校	村 岡 綾	特別支援教育(自立活動)
4	県立鹿児島中央高等学校	岩 切 義 弘	公 民
5	県立鹿児島工業高等学校	吉 元 貢 士	工 業
6	鹿児島市立紫原小学校	安 藤 忍	道徳教育
7	南九州市立松山小学校	安 庭 裕 太	算 数
8	始 良 市 立 建 昌 小 学 校	出之口 昭 子	生徒指導
9	鹿屋市立花岡中学校	坂 本 多 恵	音 楽
10	出水市立米ノ津中学校	新 町 義 樹	特別支援教育(技術)
11	鹿屋市立吾平中学校	下 野 哲 生	外国語

継続研修発表会

(高等学校情報処理教育継続研修)

平成23年2月4日(金)に、情報処理教育継続研修者10人が、所員、学校関係者参加のもと、年間を通して行った研修の成果を発表しました。

コース	所 属	氏 名	研 究 テ ー マ
情報技術	吹 上 高 等 学 校	中 村 俊 悟	PICを利用したUSBオシロスコープの製作
	川内商工高等学校	栗 田 大 輔	赤外線人体感知センサを利用した照明器具の製作
	隼工業高等学校	下 原 直 人	多機能デジタル時計の製作
	鹿屋工業高等学校	野 口 諭	デジタル温度計(超低温/超高温)の製作
情報処理	川内商工高等学校	島 田 聡 吾	マクロ・VBAを活用した成績一覧表の作成
	串良商業高等学校	井ノ上真太郎	データベースソフトを活用した「進路情報管理システム」
	鹿児島商業高等学校	福 宿 善 一	マクロ・VBAを活用した小テスト問題の作成
	出水商業高等学校	下田代ひとみ	マクロ・VBAを活用した検定事務管理システムの作成
情報総合	国分中央高等学校	佐 藤 知 世	マクロ・VBAを活用した珠算用計算問題の作成
	岩 川 高 等 学 校	野 田 知 幸	インターネットを活用した情報発信とその運用について

継続研修者の声

○ 普段やってみていたと思っていた自分の教育課題に取り組むよい機会となった。今回の研修内容を学校で更に深め、自分の教育実践に生かしていきたい。所属校の理解と支援の中で、本研修を終えることができ、心から感謝している。

遠くの学校と テレビ会議で交流しよう！

1月の情報教育研修システムの更新に伴い、県内のすべての学校から利用可能なインターネットによるテレビ会議システム「F@ceネット(つらネット)」の運用が始まりました。インターネットがつながるところであれば、同時に10地点まで結んだ交流ができます。子ども同士の交流、職員間の交流等に是非テレビ会議を活用してみてください。

※ 利用に関する詳細は、Webサイトにも掲載しております。
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/>



思い

一枚の写真

次長

市之瀬輝彦

センター内の一室に、一枚の色あせたモノクロ写真が掲げられている。写真の下には、「大原大地(昭和四十二年)」と記されている。写真には、三人の人物が広大な台地を指さしながら何か語っている様子が写っている。彼らが立っている道路は、今では滅多にみられない未舗装の道路で、車が走れば今にも土埃が舞い上がりそうな雰囲気である。沿革によると教育センターの設置場所が正式決定されたのが昭和四十二年九月となっている。三人の人物は、おそらく、適地を探していた当時の県の担当者であろうか。

昭和四十三年十一月、ここ吉田の地に鹿児島県教育センターが開所して以来四十二年の歳月が過ぎた。この間、幾多の教職員が研修を積んだことであろう。

当時の担当者たちがどんな夢を語りながら、この立派な施設をつくったのだろうと想いを巡らすとき、県下の教職員が「研修に来てよかった。」と実感してもらえ教育センターであり続けたいと思う。この写真を見ていると、そんな思いがこみ上げてくる。

